

だれでも幸せになれる教えです!!

# ひかり

2025年

3月

235号

- ◇心の体幹を鍛える
- ◇仏さまにつながるパイプを広げる
- ◇徳積みの功德は甚大

平穏な日々

ありがた

たや

ひな  
ま  
り



玉風か



ホームページ

宗教法人 真生会

令和七年信仰目標

# 仏の智慧を身に付けよう!!

『自分の成長と人救いのために』

## 真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

### ◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

### ◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声かけの実践

### ◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

～お知らせ～

### 行事法要のご案内

創立 46 周年 立教祭  
4 月 20 日 ( 日 ) 10:30 総本山真生寺

※只今、総本山・各教会において供養受付中

### 大阪教会 新築建て替え寄進のお願い

現下、立教四十五周年の当会は昭和五十四年四月十五日に立教致しました。教団の発会式が行われた地である真生会大阪教会は、会員信徒皆様の篤い信仰活動と共に昭和・平成・令和と三時代を歩んで参りました。

半世紀近くの長きにわたり使われた教会建物は、今日までも処々にわたり修繕を行って参りましたが、時の経過と共に老朽化が大きく進み耐震性の問題も生じております。そのためこの度、教会新築建て替えの大事業を計画・推進する運びとなりました。

つきましては、全会員信徒皆様の篤い御寄進をお願い致したくご案内申し上げます。まごころの御寄進により新築された教会から未来永く法華経精神・開祖さまのみ教えが広がり、一人ひとりの心のオアシスとなり、菩薩行実践の原動力の場となるようご協力をお願い申し上げます。

合掌

※ご寄進の申込については総本山・各教会にお尋ねください。

## 令和七年 厄除け節分祭

二月二日（日） 総本山真生寺、厄除け節分祭が執り行われた。本年は一日法座と合同開催とし、読経において企業・団体・個人の厄除けご祈祷と各供養が奏上された。ご祈祷参列者は献花の儀にて献花を行い、厄除けのお祓いを受けた。

ご祈祷後は会長先生による「今年の運勢解説」が行われ、本年は乙巳の年であり、天の気は紆余曲折・苦勞をしながらも上へ上る、地の気はやがて成長が止まり次の変化に備えて力を蓄える状態になる、人の気は二黒土星が中宮に回座し、基盤作りが大切な年と述べられた。

最後に本堂内にて福豆まきを開催し、赤鬼と子ども鬼も登場する中、ご祈祷者からたぐさんの豆がまかれ、参拝者は楽しみながら豆をひろい、賑わった。

大阪教会は二月九日（日）に厄除け節分祭を執り行った。ご祈祷後には、受付で手渡されたくじ入りの福豆をもとに抽選会を行った。豪華景品が並ぶ中、抽選を楽しむ参拝者の笑顔が溢れた。



赤鬼、子鬼と子供たち



会長先生による運勢解説



魔除け切り火の儀



会場を走り回る赤鬼



威勢よく福豆がまかれる



ご祈祷杓子の授与（大阪教会）



節分祭にて抽選会（大阪教会）



多田佳央壮年部長が導師を努めた  
（第二日目 / 於：総本山真生寺）

寒中にあたる一月、総  
本山真生寺・各教会にお  
いて寒修行が執り行わ  
れた。総本山の様子は  
YouTube 配信も  
行われた。参加者は一心  
に法華三部経を読誦し、  
受持の心がより堅固にな  
る修行となった。

**寒修行  
法華三部経読誦**



大阪教会の寒修行読誦



名古屋教会の寒修行読誦



## 開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁

たなか ひでひと

ある講演会でこんな話をしました。「皆さん、死なぬ方法があります。それは生まれて来ないことです」あつけにとられた聴衆は、しばらくすると納得され、笑いの渦となりました。人間は生まれた限り平等に一刻と死に向かつて進んでいるのです。どうせ一度死ぬのが真実と分かったら、心の持ち方を一変したらどうでしょう。この尊い一瞬、二度と訪れない今日一日を人のため世のために生きる人とただ自分の幸せのためのみに生きようとする人との差が、大きく人の人生を左右するのです。人生とは人を生かすと書くように、常に人さまを優先に考える人こそ、自分が生かされる事を知らねばなりません。人間は一人で生きているわけではありません。世間のあらゆる人と接触していますから、自分以外の人まで善くしてあげなければ、真の幸せを掴むことはできないのです。

(1984年、真実に生きる47号より)

# ご真教法話

会長 田中 庸仁  
たなか つねひと



## ◇心の体幹を鍛える

大リーグの野球殿堂入りしたイチロー選手や MVP プレーヤーの大谷翔平選手という一流選手ほど、毎日欠かさず地道な基礎訓練を続けています。だから、怪我や故障も少なく、たとえ怪我をしても驚異的な回復力があります。

大相撲の横綱・大関でも「すり足やてつぼう」という基礎訓練を人一倍積み重ねていると聞きます。人は見ていなくても愚直なまでに基礎訓練を続けていると、外見ばかりではなく体幹も鍛えられ、アクシデントやトラブルに強くなるのです。信仰も同じです。

困った時の神頼みで神仏にすがって祈ることも大切ですが、信仰の基礎訓練

は毎日の朝晩の読経供養です。

この世は「苦の娑婆」ですから、信仰をしても病気や怪我、人間関係の苦、経済苦は無くなりません。お経をあげるといふ地道な基本修行を欠かさず続けていると「心の体幹」が鍛えられ、様々な難問や苦がやって来ても、しっかり受け止める心の体力が付き、何があっても動揺なく乗り越えていく底力が身に付くのです。

もう一つの心の体幹を強くする基本は布施の徳積みです。

たとえば、商売なら毎月の利益の何%かを決めて月初めに商売繁盛の徳積みを続ければ想定以上に売り上げが上がるようになります。月給取りのサラリーマンでも給与の何%と決めて徳を積むことで必ずご守護が頂けるようになります。商売でも個人でも必要な時に必要なだけ人、物、お金が回るようになります。毎日読経供養や毎月の例月供養を続けていれば必ずそうなります。

教えのない凡夫の結果はたし算で出ますが、信仰の徳積みの答えは掛け算で出ます。最初は信仰していない方が楽で得のように見えますが、ある段階に達すると想定以上の結果ご守護が出始めます。

◇仏さまにつながるパイプを広げる

信仰をすれば神仏のご利益が欲しいと願うのは当たり前のことです。要はどうしたら信仰のご利益が頂けるかということです。人生の苦難や試練を乗り越え、大安心の世渡りをするには私たち凡夫の知恵や努力だけでは限界があります。

そこで仏教の創始者・原点であるお釈迦さまと真生会の創始者・原点である開祖さまは、常にすべての人に慈悲のパイプをつないで下さり、大きなご守護のエネルギーを送って下さっているのですが、なかなかご守護が感じられないという人は、「自分の思い通りにしたいという我」や「欲の煩惱」でパイプの中が詰まったり細くなっているか、迷い心の亀裂は入っていないか点検してみましよう。

毎日お経をあげ、仏さま開祖さまにしっかり向き合い、心のパイプの点検作業をしていけば、老朽化による埼玉県



の下水道管陥没事故のようなことは起きないはずで

### ◇徳積みの功德は甚大

この度、真生会大阪教会新築建て替えを<sup>ほつがん</sup>発願し、広く全国の会員信徒皆様に寄進供養のお知らせを申しげました所、大勢の皆様から寄進申し込みを頂き、大変有難く心より御礼申し上げます。

早速に大きなご利益を頂いたという嬉しいご報告がありましたのでご紹介致します。

一月の末に遠方から、あるご家族が相談に來られました。このお宅は兼業農家で副業で学生アパートを経営しておられますが、少子化による学生の減少で大学も縮小され、入居する学生が激減し経営が成り立たないので売却したいが、周囲には学生アパートが沢山あり、どこも同じ状況で売却するにも田舎の農地帯なので買い手もなく、どこも困っている状況だということでした。

建物も老朽化しており、売却するためには更地にするだけでも解体費用が数百万円かかります。進入道路も狭く土地価格も低いので、差し引いたらいくらかも残りません。売れずに更地のまま所有していると固定資産税が6倍になり、

どうするべきか答えが出ないので相談に来られたのです。そこで、何事も和が大切であり夫婦と息子さんの意見を一致させること、アパートをきれいに掃除することなどのご指導をしました。

数日後、「先生、大阪教会新築ご寄進の件、支部長さんからお聞きしましたので、心ばかりですがご寄進させて頂きます」と言って奥さんがわざわざ一括納付でご寄進を届けて下さったのです。

すると、その数日後「先生、この教えってすごいですね。こんなに早く、想像以上の結果ご守護を頂きました。ご相談に伺った後、家族が一致団結し不動産屋に話を持っていったら、すぐに買い手があり、建物もそのままで買いますと即決で話がまとまりました。余りの速さと驚きで、不動産屋さんに先方が即決で買うと決められた理由は何ですかと聞きましたら、何軒かのアパートを見せてもらいま



たが、お宅のアパートはどの部屋もきれいで敷地内に草一本もなく、掃除と管理が行き届いていたからだと言われました。これも先月号のひかりに部屋の掃除や整理整頓で形が整うと中味が整うという教えを実践していたからです」と小躍りしての嬉しいご報告でした。

このご信者さんの想定外の嬉しい結果現象にはいくつかの素直な実践があります。

①家長と家族が意見を合わせ一致団結の輪（和）となったこと。親指と他どの指もつながば輪（丸）が出来ます。○とはお金のことです。

②平素からアパートの部屋と敷地をきれいにするという教えを素直に実践していたこと。

③教会新築ご寄進に布施の徳を積まれた功德。

④毎月の例月供養と写経供養で、アパート供養をずっと続けていたこと。

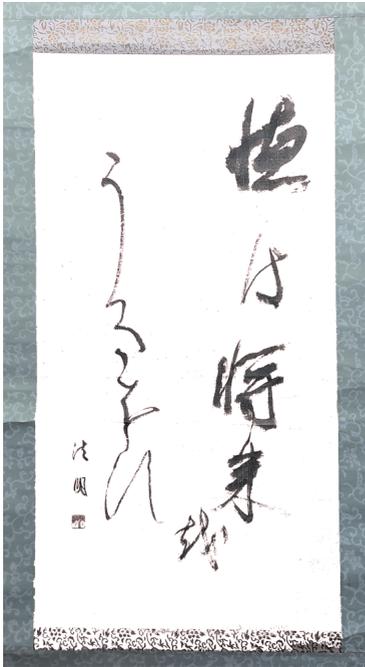
この四つの実践と徳積みが一つにまとまり、今回の嬉しい結果現象のご守護を頂かれたのです。聞いた教えを素直に実行すれば必ず結果は出ます。行えば実るのが仏さまの真理です。

## 先師の名言、名句

◇徳は将来をうるおす（栗山法明聖祖、揮毫の掛け軸）

開祖さまの最初の師匠である栗山法明先生は、篆刻で日展入選の書道家でもありました。

幼少の頃、事故で右足が不自由になり学業に進めず、学問がダメなら金儲けで勝負すると不屈の精神で奮励努力し、岐阜県一の印鑑屋になりましたが、恩師柴垣法隆先生との出会いで法華経を学ばれ、お金儲けより徳積みの大切さを諭されました。以来生涯にわたって徳積みの実践とすべては徳次第であるとの信念を貫かれ、多くのご信者に徳積みの実践を教えられました。



「徳は将来をうるおす」  
は栗山聖祖様の座右の銘  
であり、法華経信仰の根  
本でありました。

# 今月の運勢（4月）

（2025年4月4日～5月4日）

## 一 白水星

トラブルが起きてても静観し、むやみに変化を求めず平常どおり続けること。時間が解決してくれる。力強い援助がきつとあるのでジタバタしない。英気を養い心安らかに悠々と時を待つこと。

## 二 黒土星

希望に燃えて進むことが大切。意見が通り収穫を得ることが出来るが、それも自分の決断次第。有頂天にならず謙虚さを忘れず、常にうまく行かない事を想定して正道を進もう。

## 三 碧木星

積極的に動くより身の

丈を自覚し、節度ある行動を心掛けること。過大な収入や暴利のリスクは大きいから腹八分目で満足すること。人の助言を無視すると人災につながる。

## 四 緑木星

自分の短所や弱さを自覚し、自分を支えてくれている家族や職場の仲間に感謝を忘れず、和合を保ち家内安全を第一と考えることが大切な時。特に裏方の人を大切にすること。

## 五 黄土星

低調な時だが自分を振り返るチャンス。苦難を乗り越えるには先祖供養をしつかりするこ

と。苦しい時だが今時いた善行の種がいずれ大きな成果につながる。踏み出そう。

## 六 白金星

上司と部下、親と子の意見がチグハグでまともまらない。批判的消極的考えが力を持ち閉塞状態となる。陰窮まれば陽に転じることを信じ、ジタバタせず腹をくくって時を待とう。

## 七 赤金星

立派な人に徹底的に従うことで充実した生き方ができる。但し、尊敬できる立派な人物に出会えるかどうかは自分の徳分にある。自分

に足りない所があれば大いに磨きを掛け学びを深めましょう。

## 八 白土星

馴れ合いの油断が腐敗を生み、崩壊につながる。現状に流されず一気に改革をする時。一から出直しの決意で大胆かつ慎重に断行しよう。災い転じて福となる好機である。

## 九 紫火星

世界の真ん中に位置し力は充実しているが、新しいことや積極的活動は控えよう。現状を振り返り、今後の進み方を見直す熟慮の時です。エネルギーを蓄えて今後に備えよう。

## 「まごころ誌代」御礼

松尾定洋	熊田啓予	宮島りえ	奥田結彩	某女
大橋千枝子	宮田雄貴	笹原トミ子	坂本育身	山本季美衣
多田佳央	豊田直正	笹原正子	小林佑実子	佐藤百々枝
鈴木快法	豊田真悠子	笹原德行	大下裕子	佐藤光洋
堀部恭利	高橋身衣	笹原朋和	樋口恵美子	伊東 晃
加納啓至	多田正幸	谷口祐晟	樋口容子	安田初子
田中庸仁	多田道子	谷口祐子	石丸祐視子	水田庸寛
田中佑季子	深田伊佐夫	大西啓依子	坪井祥子	滝本光夫
田中祥陽	亀井善二	滝山恵依子	大西啓依子	斉藤玲子
田中理夏子	山田佳延	永田雅子	土川順寛	京川春男
田中宏明	安江澄子	荒木敬依子	土川恭代	鈴木正巳
田中花音	片桐淳子	小村友子	土川康二	家安久子
亀井善広	出田 溪	堀田純子	土川廣美	今井知江子
亀井由実子	細谷早予子	平口富子	横山知津子	久土目彦千代

★皆様の『まごころ次第』献金のご協力によって継続発刊しています。  
紙面をもって感謝申し上げます。(敬称略・順不同)

### 《入会のご案内》

真生会は、個人の心の勉強と実践を目的とする個人会員制です。各家の宗旨宗派はご自由です。詳しくは総本山真生寺、各教会にお尋ね下さい。

☆会員会費 500円/月

発行所 宗教法人 真生会 総本山真生寺  
〒501-1105 岐阜市彦坂178番地  
TEL 058(235)7304

発行人 会長 田中庸仁

振込先 三菱UFJ銀行 岐阜支店  
普通口座 3715509

名義 宗教法人真生会 代表役員 田中庸仁

## しあわせ眼鏡

貧乏くじを  
引かせて下さる  
福の神  
貧乏くじが  
拜めれば  
福の神現る！

お気軽にご連絡ご相談下さい

- |          |            |  |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地<br>T E L 058 - 235 - 7304       |
| 【岐阜教会】   | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19<br>T E L 058 - 262 - 9615      |
| 【大阪教会】   | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10<br>T E L 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】  | 〒 454-0808 | 名古屋市中川区九重町 3 - 10<br>T E L 052 - 351 - 3904  |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします